

(4) 管理の実態を把握するために必要な事項

■ 自主事業

・ 文化芸術振興事業

文化庁文化芸術による子供育成推進事業
クラシック音楽アウトリーチ
「てだこのみみぐすい」



①

収入 0 円
支出 25,612 円
収支差 △25,612 円
助成額 1,856,640 円
(助成はてだこ経由せず)
参加児童 1,387 名

クラシック音楽のアウトリーチ。小学校4・5年生を対象に1クラスごとに各校の音楽室で実施。小空間、少人数、50分間というアーティストと濃密なコミュニケーションが可能な状態で児童に音楽を多角的に体感してもらうことに注力している。市内7校にて実施。ピアニスト：を軸に各種アンサンブルで訪問。

教職員アンケートより

- ・ 演奏の合間の講話も多いので演奏家の個性を感じられる。ネットの動画では伝わらない部分なので児童もとても興味をもって体感することができたと思う。
- ・ アーティストの人柄が演奏と講話からにじみ出ており、やり取りを通じてかかわりが強くなっていき、児童も親しみを感じていた。
- ・ 琉球古典音楽の歌詞はわからない単語が多いが、標準語とうちな一口の言葉で解説を入れてくれたのでわかりやすかった。
- ・ 生の音楽を聴くことで音やリズムの面白さや音楽の表現や伝える力を子供たちに体験させることができ、有意義な時間だった。

<p>てだこのみみぐすい SHOWCASE コンサート</p>	<p>8月26日(日) 小ホール 145名</p>	<p>親子1,300円、一般1,000円、高校生以下500円</p>
<div style="border: 1px solid red; height: 70px; width: 100%;"></div>		
	<p>収入 2,621,953円 (助成額 2,514,153円) 支出 2,621,953円 収支差 0円</p>	<p>小学校への出前事業「てだこのみみぐすい」10周年を記念して、学校へ派遣しているアーティストを選抜し、出前事業を体験でき、小学校職員向けに見本市的なコンサートを開催した。文化庁アートキャラバン事業2に採択。</p>
<p>②</p>  	<p>【観客アンケートより】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのジャンルが短い時間でできて、様々な音楽の種類がみなさんのレクチャーもやり方が違って、話が聞けて音楽の楽しさを味わえてとてもよかった。 ・2歳児の息子と来ました。息子にとっては初クラシックです。息子のためというより私自身がクラシックを聴いてみたくて来ました。息子は三線のとときと打楽器のとかが楽しそうでした。私は、小ホールならではの距離の近さに感激しっぱなしでした。とくにソプラノとバイオリンは圧巻でした。また見たいです。 ・単なる子ども向けではなく、素晴らしい音楽会だったので良い意味で裏切られました。本当に心に響く演奏や歌でした。色々な音、組み合わせるとこんなに豊かなんですね。涙がでました。 ・企画のコンセプトをしぼって、はっきりさせてもよかったかと思いました。ショーケースは誰向けか？子ども向けとはどういうことか？伝えたいことはなにか？ 	

③	みんなで楽しむ 身体表現 to ダンス ワークショップ	9月23・24日(土・日) 50名 ポートヒロック、屋富祖公民館、市民交流室	1,000円
		収入 1,166,486円 (助成額 1,140,486円) 支出 1,215,076円 収支差 △48,590円	令和4年に予定していたダンス公演がコロナにより令和6年に延期になった。その間に地域とのつながり維持するために2日間に渡り、6種(高齢者、経験者、親子、誰でも、屋富祖地域×2)のダンスワークショップを行う。文化庁アートキャラバン事業2に採択。
		【参加者アンケートより】 ・手話通訳者派遣してくれたので、内容が理解出来た。長年踊ってなかったブランクがあったが、皆と一緒に自由に踊れたのは良かった。クレヨンなぐり描きも打楽器も初体験でしたが、楽しかったです。 ・とても素敵なワークショップでした！スタッフのお二人含め、講師陣や参加者の皆さんがとても親切で接しやすかったですし、広い会場で、有意義に体を動かすことが出来ました。 ・年齢に関係なく、目を動かすだけでもダンスなのです！上手い下手ではなく、貴方の表現を楽しめばいいのです。 とても楽しかったです。 ・子どもたちの意思を尊重しつつ、身体を動かすことの楽しさ、音楽と身体が結びつくことの喜びを丁寧にご指導くださり、とてもよかったです。	

OKINAWAN JAZZ FESTA うらそえ	10月29日(土) 小ホール 250名	一般1,000円、学生500円
	出演 : TEDAKO JAZZ KIDS 25名、真栄里英樹 BIGBAND 18名 ゲスト : ELLU (Vo.)、LindyHop 琉球 (2名)	
	収入 1,664,300円 (委託料 1,398,000円) 支出 1,817,586円 収支差 △153,286円	JAZZ in 浦添として十数年に渡り開催されてきたジャズの事業をてだこまつりで復活。てだこまつりが最高潮を迎える前に、「気軽に寄れる」「本格的なJAZZ」コンサート。初めて聴く人々にJAZZの魅力伝えられるライトテイストなコンサートとなりました。
	【観客アンケートより】 <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い企画だと思う、今後も継続して欲しい。また、子供達にも参加しやすい料金設定ありがたい。 ・ジャズと言うものを初めて目の前でかかせてもらい子供達のいきいきしている姿とても感動しました。 ・今後の継続的な活動のために、入場料を増額しても良いかと思います。 ・沢山の曲をかかせていただけて非常に楽しい一時でした！！生で、ジャズを真面目に書いたのは初めてでしたが、またききたくなりました！ ・とてもよかった。子供たちとプロの両方の演奏が聴けて、とても楽しかった。これからも続けてJAZZのすごさを広げてほしい！！ ・sing sing singが好きで、子ども達のバンドと大人の方々のバンドで両方聞いたのですが、子ども達の演奏は一人一人が弾ける感覚で大人の皆さんの演奏は思わずリズムに乗りたくなってしまいました。 	

<p>演劇「亀岩奇談」</p>	<p>12月28日(木) 小ホール 250名</p>	<p>一般2,800円、一般(浦添市民割)2,000円 高校生以下500円</p>
	<p>出演 : 花城清長、当銘由亮、豊陽子、城間やよい、知花小百合、松浦慎太郎、寺田英一、伊波はづき</p>	
	<p>収入 4,052,276円 (助成額 3,541,676円) 支出 4,052,276円 収支差 0円</p>	<p>浦添市在住・又吉栄喜氏の最新作を舞台化。ACO 沖縄との共同製作。舞台は赤嶺島の自治会長選挙。政治とカネ、聖なるものと俗なるもの等複雑に絡む世界がシンプルかつ滑稽に描き出された。文化庁アートキャラバン事業2に採択。</p>
<p>⑤</p> 	<p>【観客アンケートより】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長年苦しむ地域、権力の恐ろしさを目の当たりにした地域、ただただ涙が溢れました。 ・沖縄の実情をユーモアを交えながらのストーリーがとてもよかったです。軍用地と地主の軍用地料や他にも自然破壊や、戦闘機による爆音など当たり前ではないという環境と現実との歪みが深く考えさせられました。 ・沖縄の今の時勢にあってよかった。若い人にも見てもらいたかった。 ・沖縄を題材にした現代喜劇を見る機会はなかなかないので良かったです。 ・面白くはあったが、セリフが聞き取りにくかった。SEの音が拍手か、雨か区別がつかなかった。 ・身近なカーミージーを題材に、豊かな海を開発することに反対の意見をはっきり言ってくれて、スカッとしました。演出も演者の演技力も素晴らしく、引き込まれました。もっと多くの劇場で公演してほしい。 	

宝くじおしゃべり音楽館	3月16日(土) 大ホール 540名	一般2,500円、高校生以下1,500円(当日500円増)
 <p>宝くじおしゃべり音楽館 想い出のスクリーンミュージック 関西音楽の名曲を数々収録したオーケストラ演奏で感動あり</p> <p>出演者: 春風亭小朝 (落語家)、島田歌穂 (ソプラノ)、小原孝 (ピアノ)、おしゃべり音楽館ポップスオーケストラ 地元出演者 (浦添少年少女合唱団、女声コーラスひまわり)</p> <p>収入 1,428,000円 支出 1,661,812円 収支差 △233,812円</p> <p>2024年3月16日(土) 18時30分 アイム・ユニバース てだこホール 大ホール</p>	<p>出演 : 春風亭小朝 (落語家)、島田歌穂 (ソプラノ)、小原孝 (ピアノ)、おしゃべり音楽館ポップスオーケストラ 地元出演者 (浦添少年少女合唱団、女声コーラスひまわり)</p>	<p>宝くじの社会貢献広報事業として、地域の人々に上質な音楽を提供し、コミュニティの充実および強化を図ることを目的とした自治総合センターの助成事業。 著名な出演者とポップスオーケストラ、また地元出演者として、浦添少年少女合唱団、女声コーラスひまわりが参加した。</p>
		

・その他の事業

- ・舞台運営支援事業（施設利用者が排出したごみを処理する。90L ポリ袋を提供し、1袋あたり 300 円を徴収する。）

ごみ処理実績 141,300 円（1袋 300 円×471 袋）

- ・販路拡大支援事業（てだこホールで開催される催事について主催者の依頼により前売券を受託販売する。）

登録料 1 公演 1,000 円 売上金額の 10%の手数料 18 件の受託 総売り上げ 359,800 円 手数料収入 72,380 円

- ・職員派遣

①複数回にわたり当館美装スタッフが陽明高等支援学校へ技術指導のために訪問。

②3月11日 浦添市文化協会 第28回文化講演会 館長を講師として派遣。

演題「われわれと地域を結ぶ文化の役割」

- ・クリーンキャンペーンを実施。

毎月第4水曜日、朝のミーティング終了後、職員にてホール周辺（駐車場、歩道等）のゴミ拾い活動を行なう。

- ・令和5年度 てだこわんフレーズ大賞

職員から1年のスローガンを募集し、運営委員にて選出。管理事務所に掲示した。

「誠心誠意」努めてまいります

総務企画課・受付担当：